

TYPE OF INDUSTRY

中小企業・地域経済



町工場の技

モノづくりを支える

169

エヌエス機器は研磨
鏡面加工を主軸に、
電子機器部品の外観検

エヌエス機器

「に入る」と阿部秀敏社長は自負する。研磨加工後の金属表面の粗さ（Ra）は、同業者では30μm（チノは10億分の1）以上が普通だが、同社ではRa6μm以下。自社で粗さ測定器も購入し、品質管

チタン素材に挑戦、研磨極める

理を徹底する。2015年頃から航空機エンジンのブレードを手がけるようになった。空気抵抗を抑えるため、極限まで粗さをなくす。これまで10万本以上を納品し、不良品は1本程度。注射器のピストン部分など医療機器も請け負う。Raが高いと溝に別の患者の血液や以前使用した薬品が混入する恐れがあるため、同社のような高精度の磨きが必要となる。

1月には工場を増設し、チタン素材の研磨も始めた。高度な技能が必要だが、ベテラン技師に混じり女性社員も活躍する（写真）。現在試作段階で、あらゆるオーダーに迅速に対応するため準備を整える。

▽社長 阿部秀敏氏
所在地 宮城県石巻市、02225・72・4037
▽売上高 17年2月期 2億円
▽従業員 35人
▽設立 86年（昭61）6月
（火曜日に掲載）

信州大、飯田に新講座

航空機システム人材育成

【長野】信州大学は、旧飯田工業高校の一部を活用。飛行制御、燃料システムといった航空機システム（装備品）にかかわる高度な専門人材の育成や研究開発をする。地域の産官金が出資したコンソーシアムが講座の運営を支援する。宇宙航空研究開発機構（JAXA）特任担当役で信州大工学部教授の柳原正明氏ら2人の専任教員が航空機力学などを教えるほか、長野市の工学部と遠隔システムで結んだ双方の授業も行う。



開講式で濱田学長（右）に宣誓する入学生

豊洲移転延期の補償まず9億円
都が支払いへ
東京都中央卸売市場は24日、豊洲市場への移転延期に伴う市場業者への補償支払いについて、補償金申請内容を補償審査委員会で精査した結果、4月中の審査・決定額は大手を含む水産卸7社など全52件に対し、約9億円の補償金を支払うこととしたと発表した。今回の補償対象は3月31日までに発生した損失分の5カ月分。豊洲市場は店舗・事務所設備、大型冷蔵庫棟、濾過海水施設の価値減耗

鳥取・飯南町が
経産局から認定
インバウンド推進
地域資源活用計画
【松江】飯南町観光協会（島根県飯南町、0854・76・9050）の「飯南町インバ

ウンド推進事業が、中国経済産業局などの地域産業資源活用支援事業計画に認定された。中国地方で同計画の認定は初めて。同協会はインバウンド（訪日外国人）誘致の市場調査などを行い、会員の事